

平成25年度島根県原子力防災訓練の概要

1. 実施日時

(1) 平成25年11月 5日 (火) 8:30~14:30

(2) 平成25年11月10日 (日) 7:00~16:10

2. 場 所

島根県庁、松江市役所、出雲市役所、安来市役所、雲南市役所、奥出雲町役場、島根県原子力防災センター、島根県原子力環境センター、鳥取県庁、米子市役所、境港市役所、その他関係機関、島根原子力発電所及び同周辺地域

3. 参加機関・参加人数 [約100機関(実数)、約3,500人(延数)]

国、自衛隊、海上保安本部、島根県、島根県警察本部、鳥取県、鳥取県警察本部、松江市、出雲市、安来市、雲南市、奥出雲町、米子市、境港市、各消防本部、中国電力(株) ほか

4. 今年度訓練の重点項目(ねらい)

(1) 要援護者に係る避難対策の充実

- ・福祉型障害児入所施設松江学園、障害者支援施設はばたきにおいて、実動の避難訓練を実施し、避難計画作成ガイドラインの検証に資する。
- ・地域の自主防災組織、消防団員などが、模擬の在宅要援護者を一時集結所まで搬送する。

(2) 通信機器等に関する使用の習熟

昨年度、出雲市、安来市、雲南市など30km圏に拡充したTV会議システムや、新たに購入した衛星携帯電話、可搬型モニタリングポストを使用した訓練を実施する。

訓練内容

訓練項目	主要機関	主な訓練内容
初動対応訓練 (緊急時通信連絡訓練)	島根県、松江市、出雲市、 安来市、雲南市、奥出雲町、 鳥取県、米子市、境港市	<ul style="list-style-type: none"> ・初動対応(トラブル発生から全面緊急事態まで)の確認及び通信連絡 ・県、市災害対策本部設置運営
オフサイトセンター設置 運営訓練	島根県、松江市、出雲市、 安来市、雲南市、鳥取県、 米子市、境港市、国	<ul style="list-style-type: none"> ・オフサイトセンター要員参集 ・初動対応活動等 ・合同対策協議会等の運営 ・各自治体災害対策本部等とのTV会議
避難措置等訓練	住民 実動避難参加人数 : 547名	島根県、松江市、出雲市、 安来市、雲南市、奥出雲町 <ul style="list-style-type: none"> ・住民への避難指示等の伝達 (広報車、防災行政無線、防災メールなど) ・屋内退避 ・実動避難 ① 松江市(島根地区)【103名、バス3台】 →さくらおろち湖自転車競技本部施設(スクリーンニング実施場所)→三成公園(避難経由所) →奥出雲町立町民体育館 ② 松江市(鹿島、法吉、城東、白湯、朝日、雑賀の各地区)【204名、バス8台】 →島根県消防学校 ③ 出雲市(柱原、出西、阿宮、伊波野、直江、久木、出東の各地区)【95名、バス7台】 →大社文化プレイスうらら館 ④ 安来市(大塚地区)【49名、バス2台】 →伯太中央交流センターわかさ会館 ⑤ 雲南市(八日市地区)【96名、バス3台】 →掛合体育館 ・各避難先等において、原子力防災学習、スクリーンニング、原子力防災展示等
学校	島根県、各市教育委員会、 各学校	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校等への通信連絡 島根県、松江市、出雲市、安来市、雲南市 ・屋内退避、原子力防災学習 松江市、雲南市
★病院	島根県、鹿島病院	<ul style="list-style-type: none"> ・県から病院(避難元、避難先)への通信連絡 ・病院職員による避難等手順確認 ・避難誘導(病室から入口まで誘導し、避難車両により搬送)

社会福祉施設	島根県、松江市、奥出雲町、福祉型障害児入所施設松江学園、障害者支援施設はばたき、陸上自衛隊	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉施設への通信連絡（5日） ・避難誘導（居室から入口まで誘導し、避難車両およびヘリ※により広域福祉避難所まで搬送）（10日） <p>※自衛隊のヘリによる搬送は悪天候のため中止になりましたが、避難車両（自衛隊）による搬送を実施しました。</p>
★在宅要援護者	松江市、出雲市、安来市、雲南市	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅要援護者が避難する際の手順の確認
緊急時モニタリング訓練	原子力環境センター、松江市、出雲市、安来市、雲南市	<ul style="list-style-type: none"> ・空間放射線量（率）測定 ・大気中放射性ヨウ素等の採取・測定 ・要員管理（参集時、モニタリング出勤・帰還時） ・鳥取県とのモニタリング情報の伝達・共有
緊急被ばく医療活動訓練	島根県、松江市消防本部、松江赤十字病院、松江市立病院、島根県立中央病院、島根大学医学部附属病院、中国電力（株）	<ul style="list-style-type: none"> ・汚染等を伴う救急患者の搬送・医療処置等 ・安定ヨウ素剤内服液の調製
自衛隊災害派遣運用訓練	陸上自衛隊	<p>＜初動対応訓練に併せて実施（5日）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県災害対策本部への連絡幹部派遣 <p>＜住民避難に併せて実施（10日）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難住民への食糧供給（炊き出し） ・車両等の除染活動 <p>＜社会福祉施設避難に併せて実施（10日）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両及びヘリコプター※による搬送支援 <p>※自衛隊のヘリによる搬送は悪天候のため中止になりましたが、避難車両（自衛隊）による搬送を実施しました。</p>
避難誘導、交通規制等措置訓練	県警本部、各警察署	<p>＜住民避難に併せて実施（10日）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難誘導ポイントに警察官を配置 ・パトカーによる広域避難車両の先導 ・住民避難状況の映像配信 <p>＜県警察本部が中心になって実施（10日）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急通行車両等に確認標章、確認証明書の交付等

★今年度新規訓練項目

訓練実施時間および訓練事象想定については、訓練項目ごとに設定。

鳥取県の住民避難訓練については、米子市（148名）及び境港市（140名）の計288名が参加。